

再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：北海道開発局都市住宅課
担当課長名：小町谷 信彦

事業名	すいげんちどおり 水源池通		事業区分	街路	事業主体	札幌市	
起終点	自：北海道札幌市白石区本通7丁目北 至：北海道札幌市豊平区西岡4条4丁目				延長	1.2 km	
事業概要	水源池通は、昭和32年に都市計画決定され、白石区、豊平区などを經由して南区の五輪通を結ぶ延長約10kmの都市計画道路である。本事業は、白石区・豊平区内の幹線道路であり、主要交差点における交通混雑を緩和するため、道路拡幅及び交差点改良を行うものである。						
H8年度事業化	S31年度都市計画決定 (S48年度変更)		H8年度用地着手		H11年度工事着手		
全体事業費	約 17 億円		事業進捗率	94%		供用済延長	1.0 km
計画交通量	19,800 台/日						
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 2.2 (残事業) 10.9	総費用 (残事業)/ (事業全体) 1 / 19 億円 (事業費：1 / 19 億円) 維持管理費：0.1 / 0.4 億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 11 / 43 億円 (走行時間短縮便益：10 / 42 億円) 走行費用減少便益：1 / 1 億円 交通事故減少便益：0 / 0 億円	基準年 平成17年			
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（バス路線の利便性の向上が図られる） 個性ある地域の形成（地下鉄駅・札幌ドーム等へのアクセス向上が見込まれる） 他4項目に該当 						
関係する地方公共団体等の意見	水源池通の交通渋滞対策は、地元商店街振興にとって必要不可欠であることから、豊平区商店街連絡協議会より早期整備要望（平成12年11月14日）を受けている。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	平成13年度の札幌ドーム開業などにより、当該路線や関連する幹線道路に流れる交通が増加しており、特に当該路線と幹線道路との交差点については渋滞が発生している状況となっている。						
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地買収、工事ともに順調に進んでおり、整備区間のうち今年度までに1.0kmが供用している。						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地買収及び工事については、来年度までの完了を予定している。						
施設の構造や工法の変更等	コストの縮減及び環境負荷の低減に積極的に取り組み、事業を行なっている。						
対応方針	事業継続						
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。						
事業概要図							

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。